

第 194 号 内容紹介

1 , 台湾党外野党連合「頼政権のイスラエル支援を非難」

西岸の違法入植地にたいする支援プログラムは、台湾承認への見返りだとしても、人道や普遍的価値観に照らして許されず、国際的に孤立し台湾の面目を失うと非難の声明をだした。

2 , IPC「ガザで広がる飢饉の最悪のシナリオ」

国連世界食糧計画(WFP)と協調し、食糧不安と栄養不良の深刻さを分類する国際機関(IPC)が最新の報告書で指摘したガザの惨状。

3 , ハーグG「イスラエルへの軍用物資移転の阻止を」

ボリビア、キューバ、コロンビアなどイスラエルによるガザ・ジェノサイド阻止のために具体的な行動をよびかけている 12 カ国が、緊急の政府間会議を開催、武器や軍民物資の領内通過を拒否する声明。

4 , M・ウィトニー「イスラエルが負けた証拠はこれだ」

イスラエルと米による 12 日間のイラン攻撃は、イラン側の反撃によってイスラエルが甚大な被害をうけた。西側マスコムが伝えない現実。

C・マルチネス「西側マルクス主義への批判」

人権や民主主義などリベラル価値観に侵食された「西側マルクス主義」は、反帝、反植民地闘争を軽視し、現代の主要矛盾が帝国主義と被抑圧諸国との間にあることを無視していると批判している。

その他の記事は「AALA ニュース編集日記」で参照できます ([aala_news の編集日記 \(livedoon a 愛用紹介 r.jp\)](https://livedoon.aala-news.jp/))

